

報道関係各位



インテリジェントヘルスケア株式会社



かんとさき

訪問リハビリにおけるリハビリスタッフの取り組み ～「散歩がしたいです」身体機能向上により 意欲的な発言が増えた症例～

インテリジェントヘルスケア株式会社（本社：大阪市北区）では、大阪府および兵庫県・岡山県で13の「かんとさき（看護小規模多機能居宅介護）施設」を運営しています。

「かんとさき」全施設では利用者さんの在宅力の向上を目指しリハビリに取り組んでおり、直接的なリハビリの介入時間だけでなく、日常生活自体がリハビリとなる環境を目指しています。

この取り組みで利用者さんの改善例が報告されましたので、報道機関の皆様にもご紹介させていただきたくご案内させていただきます。

利用者情報

40歳代男性 病名：頸椎椎間板ヘルニア脊髄症


既往歴：知的障害

本人の希望：歩きたい 好きな雑誌を取りに行きたい

■リハビリ評価

	介入初期（2019/12/9）	現在の状態（2021/7/20） 
F I M	94	107
	「トイレ動作・ベッド移乗・トイレ移乗・移動」を中心に改善している	
歩行距離	車椅子で実施困難 	約600m 
片脚立位時間	実施困難	（左）15秒、（右）22秒

■リハビリ目標

	介入初期（2019/12/9）	現在の状態（2021/7/20） 
リハビリ目標	バランス能力が向上し、見守り下で居室内の移動ができる。	階段を使用しない1Fでの移動が全面的に自立となる。屋外歩行が見守りで20分行える（障がい者会館へ独歩見守りで通うことができる）

取材に関するお問い合わせは



インテリジェントヘルスケア株式会社

広報担当：医療広報部

〒530-0047

大阪市北区西天満4丁目11番23号満電ビル

TEL.06-6312-5000 FAX.06-6312-5099

koho@holonicsystem.com

【介入当初】

グループホーム入所中の方で、屋内は介助歩行と車椅子の併用、屋外は車椅子での生活を送られていました。歩行はバランスが不良なこともあり、転倒の危険性が高く常に介助を必要としました。身体機能としては、体幹・下肢の筋力低下を認め、既往歴に知的障害があることもあり、「危険認識が低い」「複雑な運動内容の理解が難しい」「集中力が続きにくい」等の症状を認めました。

【リハビリ内容】

体幹・脚の筋力とバランス能力の向上を目指し、本人が理解しやすい「簡単な運動内容の反復」を実施しました。運動の「注意点も口頭で確認」し、理解が進むように実施しました。加えて、運動内容の点数を「100点です。80点です。」と伝えることで注意が続くよう工夫をしました。

【改善点】

身体機能面では体幹・下肢の筋力が向上しました。筋力が向上するにつれて、立位バランスの向上にも繋がりました。簡単な運動や歩行時の注意点も覚えることが可能となり、屋内歩行は自立、屋外歩行は時折躓きもあるため見守り～軽介助と改善しています。

【現在の様子】

日中の居室やトイレ・洗面台への移動が1人でできるようになりました。居室周辺の移動が自立となったことで、本人が好きな雑誌を好きな時に読む・片づけることが可能となり、生活の幅が広がりました。リハビリでは、屋外の歩行訓練を実施できる程に身体機能が向上されています。本人より「散歩がしたいです」とリハビリを楽しみにされている発言があります。以前と比較し、居室周囲の移動が自立され、屋外歩行も行えるようになり「できることが増えて嬉しい」と、充実した生活を送っています。



■ADLの変化



①車椅子移動⇒室内移動の自立

好きな雑誌を取りに行けるようになりました。



居室（本棚周辺）

②ポータブルトイレ見守り⇒洋式トイレ自立

ポータブルトイレの使用からトイレに1で行けるようになりました。



室内移動（トイレ）

③車椅子⇒屋外歩行 15分、見守り～軽介助を獲得

施設職員の方とも一緒に歩けるようになりました。



屋外歩行



【現在の気持ち】

「今日は散歩に行けますか？」と屋外歩行訓練が楽しみ。

1人で本棚へ移動が出来て嬉しい。リハビリ時に見せたいものを取りに行くことも。



会社概要

社名	インテリジェントヘルスケア株式会社 (Intelligent Healthcare Co.,Ltd.)
理念	豊かな健康文化の創造と先進的なヘルスケア事業活動による社会貢献
事業目的	医療・予防・介護事業分野でのインテリジェントICT化を促進し、先進医療分野・予防医療分野への挑戦はもとより、医療事業・介護事業の近代化と生産性の向上を目指し、社会的課題である健康寿命の延伸、健康長寿社会の実現を通して社会の発展に寄与することを目的とする。
事業内容	<p>(1)遠隔画像診断事業 読影の質と読影スピードの向上に拘った遠隔画像診断</p> <p>(2)オンライン診療(オンラインセルフケア)事業 生活習慣病改善指導を目途とするオンライン診療による就業支援</p> <p>(3)健診事業(出張健診・出張検診) 一次・二次予防に取り組み、健康意識の向上を図り、社会コストの低減に寄与</p> <p>(4)産業保健事業 職場環境、職員の健康管理に留意して、健康経営優良法人資格取得に向けた取り組みを支援</p> <p>(5)健康データ管理事業 PHR(パーソナルヘルスレコード)、医療・健康情報を収集し一元的に保存・活用</p> <p>(6)メディカルフィットネス事業 病院との連携によるメディカルフィットネスの運営 重症化の防止、再発の防止、フレイルの防止を目途とする通所型リハビリ施設</p> <p>(7)在宅介護事業 デジタルかんたき(看護小規模多機能型居宅介護) 「自宅、時々かんたき」、デジタル看護師介護(ナーシングケア)による介護離職の防止を目途とする介護支援</p>
本社所在地	住所:〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満4丁目11-23 満電ビル3階 TEL:06-6312-5000(代表) FAX:06-6312-5099
代表取締役社長	谷 淑子
設立年月日	平成28年7月1日
資本金	4億円
従業員数	正社員 427名 準社員 110名 (女性比率:74%、看護師比率:33%、女性管理職比率:62%)
事業規模	平成30年度売上:18億500万円
主要取引先	医療施設、介護施設、一般企業、生活習慣病者
取引銀行	みずほ銀行 大阪中央支店 / りそな銀行 大阪営業部
資格	医師・保健師・看護師・薬剤師・セラピスト・管理栄養士・介護福祉士・介護支援専門員・データサイエンティスト 他